

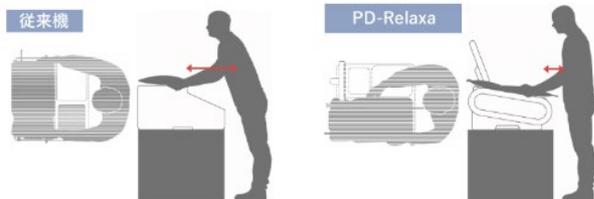
2023年10月6日

各 位

## 自動腹膜灌流用装置「APD装置 PD-Relaxa」の販売開始 患者さんと医療従事者の利便性を追求 充実した通信機能で在宅医療をサポート

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：桂 龍司）は、自動腹膜灌流用装置「APD装置 PD-Relaxa」を11月より販売開始します。

自動腹膜灌流用装置は、腎不全患者さんが在宅で行う腹膜透析療法※を支援するための装置で、夜間就寝中に自動的に透析液（袋状）の交換を行いながら透析を行います。新機種「APD装置 PD-Relaxa」は、患者さんとその家族の日々の生活に寄り添うことをコンセプトに開発され、機能性とデザイン性の両立に加え、充実した通信機能を通じて、安心安全な在宅医療を支えます。



業界最大の10.4型大型タッチパネル



### デザイン

自動腹膜透析（APD）は夜間就寝中に行われることから、寝具のような日々の生活に溶け込む優しい雰囲気と清潔感のあるデザインを採用しています。

### ユーザビリティ

患者さんにとって最も負荷のかかる装置本体への透析液（袋状）の設置作業に着目し、設置場所となる加温部の配置を見直すことで、設置作業における負荷軽減と安全性向上を図っています。

### 大型タッチパネル

業界最大の10.4型大型タッチパネルを採用。治療状況の確認や操作が大きな文字とイラストで容易に行え、操作パネルの角度調整により多様な方向から利用することができます。

### 通信機能

在宅医療を支援するための通信機能を充実。腹膜透析用治療計画プログラム「Relaxaリンク」を併用することで、医師との遠隔通信により、自宅から治療結果の送受信や治療条件の変更が可能。体温計や体重計などのバイタルデータも自動で記録し、患者の利便性と効率的なモニタリングを支援します。

ジェイ・エム・エスは、患者さんとその家族の健康と生活の質を向上させるため、革新的な製品とサービスの提供を通じて、医療の進化と社会の発展に貢献してまいります。

お問い合わせ先 株式会社ジェイ・エム・エス  
経営戦略室 経営企画グループ

（電 話）082-243-9059  
（m a i l）pub-bpd@jms.cc

※ 腹膜透析療法

腎不全患者の血液浄化療法の一種。患者の腹部にチューブを埋め込み、透析液を腹腔内に入れ、数時間貯めることにより、腹膜で透析を行い血液を浄化します。数時間貯めた後は腹部のチューブを介して排出し、再度新しい透析液を貯めます。この作業を繰り返すことで、穏やかに血液を浄化します。透析液を貯めている状態で自由に行動することができます。当社の腹膜透析情報サイトもご覧ください

<https://capd.jms.cc/about2/capd/>

【参考資料】

製品概要

|          |                  |
|----------|------------------|
| 一般的名称    | 自動腹膜灌流用装置        |
| 販売名      | APD装置 PD—Relaxa  |
| 医療機器承認番号 | 30500BZX00036000 |
| 製造販売業者   | 株式会社ジェイ・エム・エス    |

|          |                  |
|----------|------------------|
| 一般的名称    | 腹膜透析用治療計画プログラム   |
| 販売名      | Relaxaリンク        |
| 医療機器承認番号 | 30500BZX00037000 |
| 製造販売業者   | 株式会社ジェイ・エム・エス    |

医療従事者向けサイトで本製品について紹介しています。

<https://medical.jms.cc/products/detail.html?m=ProductsDetail&catid=11&itemid=496>

本リリースに掲載されている将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、社会情勢の大きな変化などさまざまな潜在的リスクや不確実性が含まれております。当情報につきましては発行日時点のものであり将来的に変更される可能性のあることをご承知おき下さい。